

クラリネット演奏

新病院アトリウム 1F



平成27年2月1日(水)午後6時、北見赤十字病院の新本館1階アトリウムで冬のコンサートが開かれました。病院に入院している患者さんや地域の皆さんが新しい病院の1階アトリウムに音楽を楽しもうと集いました。

吉田院長さんが開演のあいさつでアトリウムで音響効果をよくするため、天井に造形のオブジェを設置したことやライトで星が輝く工夫など凝らされていると説明があり、会場は暗転して幻想的なムードが醸し出されました。ここが病院かと間違うほどの驚きです。

照明が元に戻り、北見吹奏楽団クラリネットコネクションの皆さんの演奏が始まりました。ミッキー・マウス・マーチ(ドット)、冬2楽章・「四季」より(ビバルディ)などの演奏が続きました。



最後に「故郷(ふるさと)、詩…高野辰之」をクラリネットコネクションの演奏で会場の皆さんが合唱です。「ウサギ追いしかの山」コブナ 釣りしかの川 : : アトリウムの音響効果がとてもよく感動のコンサートを堪能しました。

北見での思い出づくりの集い

今年も開催

昨年・8月、病院に勤務する臨床研修医の皆さんをお招きして、「北見での思い出づくりの集い」を開催しました。

フォークダンスや焼き肉とおホーツクビールで歓談し、歓迎と感謝の気持ちを表しました。

その後、楽しかったまた来年もとの声を聴きました。

先日、協賛各社の協力が決まり、今年も開催が決まりました。



今後、総務課長さんと開催に向かって日程などの準備を進めます。



編集後記

本会の平成27年度総会終了後、総会記念イベント、「がんの最前線・緩和ケアとは、講演と懇談」の開催当日は暴風雪が荒れ狂い、断続的に強風が吹き付け、湿った雪が降り続けました。

にも係わらず、多くの皆さんが会場にお見えになり開催することが出来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。

後明先生の講演は分かりやすく丁寧なお話でした。

引き続き開催した懇談では後明先生・安藤師長・部川師長・廣川課長の皆さんに、適切なご意見を戴き、有り難う御座いました。

講演テープのテキスト起こしは阿久津事務局長が担当しました。根気のいる作業を早々に仕上げてください、有り難う御座いました。(逢坂)